医療法人稲生会の患者さん

またはご家族、医療機関および支援機関御関係の方へ

- 臨床研究に関する情報

当センターでは、以下の臨床研究を実施しております。

この研究は、生涯医療クリニックさっぽろの診療録を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報公開が必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどございましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

- 研究課題名：在宅移行した18トリソミーの予後についての検討
- 研究機関名・長の氏名：医療法人稲生会 理事長 土島智幸
- 研究責任者名・所属：医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ 院長 川村健太郎
- 研究の目的：在宅移行後の18トリソミーの臨床経過や医学的管理をまとめ、より正確な情報提供や適切な治療選択に繋げる。呼吸管理の違いが生命予後に与える影響について検討する。
- 研究の方法：
 - 対象となる患者さん：当院が開設された2013年11月から2023年7月までに連携病院NICUを退院し、当院が訪問診療を行った18トリソミーの患者
 - 利用する検体・情報
 - ◆ 検体：なし
 - ◆ 情報：対象患者に関する生存期間、退院月齢、連携医療機関、呼吸管理、栄養管理、合併症、外科的治療を記載した診療録

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

※ 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

所属： 生涯医療クリニックさっぽろ

氏名： 川村健太郎

医療法人稲生会

札幌市手稲区前田4条14丁目3-10 代表 011-685-2799